

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ
履修条件 対象生徒	全員履修 デザイン科 3学年		
学習目標	幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力を更に伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。		
学習方法	<p>[授業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習をして、授業に臨むこと。 ・予習の段階で出てきた問題点を授業中に解決するという意識を持って、集中して授業に取り組むこと。 ・板書、口頭による説明等をノートに書き留める。 ・音読練習、英問英答、リスニングも積極的な態度で取り組む。 ・新出単語・熟語・重要構文を授業内でしっかりと理解する。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その日の授業内容の復習（音読）をする。 ・予習では、まず教科書の本文を読み、発音がわからない単語があれば、チェックしておく。 <p>[補習・その他]</p> <p>与えられた補助教材を活用して、自主的かつ意欲的に取り組む。</p>		
学習計画 と ねらい	<p>< 1 学期末考査まで > オリエンテーション</p> <p>Lesson 7 Hula, Dance for Tomorrow (笑顔をつなぐ踊り)</p> <p>Communication 2</p> <p>Lesson 8 Magic of the Costwolds (魔法にかけられて)</p> <p>Getting the Information 2</p> <p>< 2 学期末考査まで > Lesson 9 Bitter Truth about Chocolate (甘いチョコレートの苦い現実)</p> <p>Extra Target 2</p> <p>Lesson 10 Designing for Peace (デザインで世界を変える)</p> <p>Reading 2 “Olivia”</p>	<p>○授業の進め方、予習・復習のし方の説明</p> <p>○知覚動詞</p> <p>○入国審査の仕方</p> <p>○関係副詞 when, where</p> <p>○makeを使った使役表現</p> <p>○仮定法過去</p> <p>○分詞構文</p> <p>○復習</p>	
評価方法	評価の観点「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現の能力」「外国語理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点から、授業態度、テスト結果、提出物などの学習活動を総合的に判断して評価する。		
その他			

